

現代は、祖父母世代が子育てをした時代とは、育児環境も育児技術も大きく変わったため、「今の子育ての方法がわからない」という声は少なくありません。

そこで今回は**孫育て～食事編～**を紹介します。

★「離乳」開始の目安は5～6か月から

5, 6か月になると、スプーンなどを口に入れたときに舌で押し出すことが少なくなり、大人が食事をしているところをじっと見て欲しがる子が増えてくるので、開始にいい時期だとされています。

★「食べさせて欲しくないもの」、 「食べさせては困るもの」

「これくらいなら」「こんなに欲しがるんだから」と思っても、お父さん、お母さんがそう判断したものは子どもに与えないようにしましょう。

★離乳の準備「果汁」は必要ありません

従来は離乳の準備として果汁などを飲ませることが勧められてきましたが、現在は与える必要はないとされています。

★心とからだによい食生活を

離乳食作り、食事の時間がストレスにならないよう、ベビーフードもうまく活用しながらお父さん、お母さんも子どもも楽しむことが大切です。



★ハチミツは、1歳を過ぎてから

ハチミツはごくまれにボツリヌス菌という細菌が入り込むことがあります。腸内細菌の少ない乳児には、食べさせないように指導されています。

★「卒乳」と「断乳」は違います

卒乳：子どもが自然に母乳を欲しがらなくなってやめること

断乳：お母さんの判断でやめること

今は「卒乳」という考え方が主流です。



参考：「孫育てガイドブック」岐阜県